



令和元年12月24日

市議会議員 坂澤博光

令和元年12月、各務原市議会定例会で審議された内容について報告します。

1 令和元年度一般会計補正決算

空宙博に隣接する市有地（ステラルーチェ跡地）を駐車場として整備する費用、令和2年4月5日に本市で実施される聖火リレーに関する経費、大津市園児死傷事故を受けた歩道への防護柵設置工事費用などのため、約1億9,000万円の増額補正としました。

2 条例の制定や参考情報

- (1) 各務原市議会議員選挙における選挙公報の発行に関する条例が決められました。候補者は選挙管理委員会に、氏名、経歴、政見等の掲載文（写真含む）を提出し、選挙管理委員会は選挙ごとに1回、各世帯に配布することになります。
- (2) 災害弔慰金の支給に関する条例の一部が改正され、災害援護資金の貸し付けを受ける際に必要とされていた保証人を立てる否かは任意となり、保証人を立てる場合は無利子、立てない場合、年3%以内（規則で1%にする予定）になります。
- (3) 自由通路設置条例の一部が改正され、新那加駅のエレベーター設置後、終電から始発まで通行できなかった地下通路が24時間通行できるようになります。
- (4) 公共下水道に関する条例の一部が改正され、区域外流入（下水道処理区域の外から下水道処理区域に汚水を流すこと）に対し、分担金を徴収することになります。
- (5) 新総合体育館建設に向けて、基金創設をはじめ、規模、場所、機能などが検討されることになりました。
- (6) 市内に肢体不自由等の障がいがある児童生徒を受け入れ、小中高を併せ持つ各務原市立の特別支援学校の設置を、岐阜県と協議しながら前向きに推進していくことが示されました。

3 議会におけるスパークの一般質問

(1) 災害発生時の予算編成について

問：一般会計予算の予備費の額とその用途は。

答：年度途中に生じる不測の事態に機動的、弾力的に対応できるよう

予備費を、毎年度5,000万円計上しており、平成28年度は、熊本地震被災地職員派遣、小学校の汚水槽ポンプの緊急取り換え工事、平成29年度は、豪雨被害による林道崩落個所の復旧工事、落雷による中学校の冷暖房機器の基盤取り換え工事、平成30年度は、台風被害による倒木処理、ブロック塀の改修工事などに充用しています。



問：議会招集の余裕がなく予備費を超える額の予算編成はどのようにするのか。

答：予備費も含めた既決予算で対応できず、かつ議会招集の余裕がない場合、補正予算を編成し、地方自治法第179条に基づき専決処分することを想定しています。

その後にかかれる最初の議会に報告し承認を求めます。発災後、一定の日数が経過すると被害状況が明らかになり、新たに必要な事業も出てくることから、随時専決処分を行うことや補正予算案を臨時議会、定例議会に提出することも想定しています。

(2) 防災ハンドブック・ハザードマップの地域への浸透について

問：行政サイドはどう認識しているか。

答：地域への浸透について調査はしていないが、市民満足度調査における災害用備蓄品の準備世帯の割合や災害時の一次避難所を知っている市民の割合などから、一定程度は浸透していると考えています。

問：地域に浸透させる施策は。

答：市ホームページや広報誌の特集記事への掲載、出前講座や自主防災訓練、地域の防災リーダーを養成する「防災人づくり講座」で説明し、自治会が行う災害図上訓練(DIG)で浸透を図っていきます。現在、ハザードマップを改定する作業に着手していますが、配布に際し、より理解が深まるよう有効な手段を検討していきます。

(3) 介護認定結果を出すまでの時間の短縮について

問：介護認定申請に必要な手続きは。

答：申請者の心身の状況を確認するため、調査員による聞き取り調査、主治医に意見を求める意見書の提出、国の共通ソフトを利用した一次判定、その結果を基にした介護認定審査会による二次判定、そして結果を通知します。

問：介護認定の申請から認定結果を出すまでの所要日数は。

答：要介護認定の申請から認定結果を通知するまでの所要日数は、平成30年度の実績で平均29.7日です。

問：認定結果を出すまでの時間を短縮する施策は。

答：介護保険法では、認定申請後30日以内に通知するよう規定されているので、介護認定を受けようとする方の訪問調査を市の職員が行うほか外部への業務委託、主治医意見書を早期取得するための勧奨、週2回の認定審査会の開催などがある。

第28回市政報告会

とき：令和2年2月1日（土）13時30分から

ところ：雄飛ヶ丘公民館（那加雄飛ヶ丘町12-15）

自分の意思が決められない状態になった場合の対応について、成年後見支援センターから講師を招き、お話を伺います。

連絡先：各務原市那加昭南町 97-1-201 坂澤博光

電話&FAX：058-371-1270 携帯電話：090-7026-9861

Eメール：hir_skzw@d1.dion.ne.jp